

全国



第2123号

ぜんこくしぎかいじゅんぱう

市議会旬報

令和2年 6月15日
(2020年)
毎月3回5の日に発行
発行 全国市議会議長会

〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-2
代表 TEL 03 (3262) 5234
旬報 TEL 03 (3262) 2309
発行人 滝本 純生
http://www.si-gichokai.jp



議長会HP

第96回 総会 定期

コロナ禍で税収減危惧 地方税財源充実確保を 野尻会長「固定資産税堅持」

本会は5月27日付で第96回定期総会を書面開催した。厚生年金制度への地方議員加入実現、地方税財源の充実確保、新型コロナウイルス対策徹底などを求めた全31決議案を了承、部会長をはじめ役員改選も行った。同26日付の第219回理事会で副会長5人らを補欠選任しており、就任2年目に入った野尻哲雄会長（大分市）の下、新たな役員体制で各決議の実現を目指して国への要望活動を強めていく。

今年は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた国の緊急事態宣言により、予定していた東京国際フォーラムでの開催を取り止めた。代わりに議案書など総会資料一式を815会議員市に送付し、賛否を募る書面開催とした。

野尻会長は書面あいさつで、新型コロナウイルスの影響で、地方自治体が財政面で償却資産いづれも制度の根幹を堅持することが極めて重要だ」と述べた。



野尻哲雄会長
(大分市)

また、「重点課題」と掲げる厚生年金への地方議員加入について、実現

決議案⑤東日本大震災からの復旧・復興に関する決議案①の5つで、いずれも賛成多数で了承された（内容はHP参照）。

このうち、①「多様な人材の：決議案」では、昨年6月総会、同11月評議員会での決議と同様、厚生年金加入などの環境整備や、地方議会の権能強化のための各施策を国に求めた。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、総務省が容認した委員会のオンライン開催についても「権能強化」の一項目で触れ、国会を含め、現行の議会制度では「オンライン開催」を想定する議会運営の在り方について方針が確立されていない」として、▽議事公開の要請への配慮▽議員の本人確認▽自由な意思表明の確保―などで明確な指針を示すよう求めた。

②「地方創生…の決議案」では感染拡大に伴う経済面の影響について「戦後最大ともいえるべき経済危機に直面し、地方税収の大幅な減収が危惧される」と強い危機感を表明し、「地方税・地方交付税等の一般財源総額の充実確保が不可欠」と訴えた。

③新型コロナウイルス決議案では、4月24日に政府・与党に提出した新型コロナウイルス対策の緊急要望をベースに、その後の事態の進展を踏まえて要望事項を追加。▽「9月入学」問題の慎重な検討▽「地方創生臨時交付金・緊急包括支援交付金」の飛躍的増額▽地域の複合災害への明確な対処方針確立▽保健所・地方衛生研究所体制の抜本的強化のための財政措置―などを新たに国に求めた。

また、総会では各地方部会から提案のあった26議案すべてを賛成多数で了承した（件名、区分、提出部会は4面掲載）。

総会に諮られた会長提議案は①多様な人材の市議会への参画促進に関する決議案②地方創生・地方分権改革の推進及び地方税財源の充実確保に関する決議案③新型コロナウイルス対策に関する決議案④頻発・激甚化する大規模災害等からの復旧・復興対策及び防災・減災対策等に関する

会長提出・部会提出
議案を決定

第96回定期総会等の書面会議の開催にあたって

皆様方におかれましては、平素より住民福祉の向上や魅力ある地域づくりに向けてご尽力されておりますことに、深く敬意を表する次第です。

はじめに、この度の新型コロナウイルス感染症により犠牲になられた方々に心より哀悼の意を表しますとともに、罹患し治療を余儀なくされている皆様にお見舞い申し上げます。

また、医療介護の業務に従事し感染拡大の防止にご尽力いただいている方々、さらに、感染が拡大するなかにあっても住民の日常生活に必要な業務に従事している方々に対して、深く敬意と感謝を申し上げます。

新型コロナウイルスは、関係機関及び国民の皆様の懸命な努力にもかかわらず、依然として終息の見通しが立たない状況にあります。

このような中、本会におきましては、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大に伴う国の緊急事態宣言が発令されたことにより、5月26日に予定しておりました第223回部会長会議及び第219回理事会並びに5月27日の第96回定期総会を会員各位の安全確保と感染拡大防止の観点から臨時・異例の措置として書面開催により実施させていただくことといたしました。ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、今年度の税制改正で焦点となりました電気供給業に係る法人事業税の収入金額課税につきましては、課税方式の一部見直しが行われましたが、代替税財源が確保されることとなりました。また、ゴルフ場利用税につきましても、大きな減収を伴う非課税対象年齢の拡大は見送られ、引き続き現行制度が堅持されました。

これも、ひとえに、国に対する要望活動を強力に行っていただきました会員各位のお力添えの賜物と、厚く御礼を申し上げます。

地方財政対策につきましては、地方一般財源総額、地方交付税ともに前年度を上回る額が確保され、地方自治体にとって大変評価できるものとなりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、今年度から来年度にかけて、地方税収の大幅な減収が見込まれるなど地方自治体は大変厳しい財政状況に陥ることが危惧されます。

そこで、地方税の充実はもとより、地方一般財源総額の確保を目指し、強力な要望活動を行ってまいります。とりわけ、固定資産税は、市町村財政を支える重要な基幹税であります。その税収の安定的確保を図るとともに、土地・家屋・償却資産いずれについても制度の根幹を堅持することが極めて重要です。新型コロナウイルス感染症緊急経済対策により中小事業者等に対し固定資産税の軽減や、特例措置の拡充・延長等がなされましたが、臨時・異例・今回限りの時限的措置とし、事態が収束し経済が回復した後には、期限の到来をもって確実に終了することを強く求めてまいります。

私は昨年6月の会長就任以来、地方議会における多様な人材を確保する観点から、厚生年金制度への地方議会議員の加入実現を重点課題に掲げ、政府・与党等への粘り強い要望活動を行って参りました。しかしながら、現在においても法案が国会に提出されるに至っておりません。

会員各位におかれましても、引き続き、地元選出国會議員への要望活動の強化や意見書の採択など一層のお力添えをいただきますよう改めてお願い申し上げます。

とりわけ、厚生年金への加入実現をめざす意見書につきましては、定例議会毎に着実に増加いたしておりますが、未だ全国の半数以上の議会において採択いただけていない状況にあります。

意見書を採択されていない議会におかれましては、それぞれのご事情があるかと拝察いたしますが、改めて趣旨をご理解いただき、意見書を採択のうえ、国会や関係行政庁にご提出いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

昨年秋の令和元年東日本台風をはじめ、ここ数年の間に集中豪雨や台風、地震など様々な自然災害が頻発・激甚化していることを踏まえ、被災者の生活再建や地域産業の再生等、防災・減災対策の充実強化を強く求めてまいります。

また、発生から9年の歳月が経過した東日本大震災につきましては、今後も東北部会と連携しながら、引き続き被災自治体の復興に向けた要望を行ってまいりたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症につきましては、諸状況の進展を見極めながら、今後とも、迅速な検査・医療体制の確立や国民への適切な情報提供、地域経済対策の強化など、速やかな対策を講じるよう強く求めてまいります。

結びに、会員各位におかれましては、新型コロナウイルス感染防止に万全のご留意をいただきますとともに、同感染症の一日も早い終息と、貴市議会の益々のご発展をご祈念申し上げ、第96回定期総会等の書面開催にあたってのご挨拶といたします。

令和2年5月

全国市議会議長会
会長 野 尻 哲 雄